

## — 役員会報告 —

### 《平成18年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

- 1 平成18年度第1回理事会  
（「細氷52号」102頁で報告済）
- 2 平成18年度第2回理事会
  - (1) 日 時：平成18年9月26日（火）15時10分～18時00分
  - (2) 場 所：北電北2条クラブ
  - (3) 出席者：濱崎支部長、横山常任理事、伊藤理事、松村全国理事、人見幹事、  
原幹事（気象台）  
長谷部常任理事、藤吉常任理事、川島幹事長、藤原幹事、山崎全国理事（北大）  
網蔵幹事、中田幹事（気象協会）  
若原会計監査（総合情報センター）
  - (4) 議 事
    - ア 平成18年度第1回理事会報告  
平成18年度第1回理事会の要旨について、事務局から報告され了承された。
    - イ 平成18年度支部事業報告（中間報告）  
平成18年度支部事業の実施状況について事務局から報告され了承された。
      - (ア) 平成18年度北海道支部総会  
6月14日（水）13時00分から北海道大学百年記念会館大会議室において開催され、通常会員出席16名、委任状30名、計46名  
通常会員79名の1/2以上で、議事はすべて承認された。
      - (イ) 平成18年度第1回研究発表会及び第2回研究発表会開催予定  
第1回は6月14日（水）13時40分から北海道大学百年記念会館大会議室において開催され、発表題数4題、出席者50名。  
第2回研究発表会は12月中旬に札幌管区気象台大会議室で開催予定。
      - (ウ) 第24回気象講座「新しい気象」開催報告  
8月1日（火）～2日（水）にかけて札幌市青少年科学館（第1日目、受講者22名）、北海道大学遠友学舎（第2日目、受講者24名）で開催された。
      - (エ) 平成18年度北海道支部気象講演会  
他の講演会等とのタイアップも難しいことから、今年度は開催しないこととする。  
代わりにサイエンスカフェを行うことについて議論された。  
10月7日（土）に気象庁と日本気象協会主催で行われる気候講演会に、学会支部のチラシやパンフレットがあれば置くことができる旨、網蔵幹事から紹介された。「細氷」の在庫（バックナンバー）や会員募集の用紙を置くことが提案された。
      - (オ) 支部機関誌「細氷」52号の刊行  
印刷・発行日は9月30日とし、発行部数は400部。
      - (カ) 中間決算報告  
8月31日現在の支部会計の中間決算について事務局から報告された。今年度の「細氷」の刊行には、印刷費として約30万円、送料等として約4万円かかる旨補足され



た。

(キ) 北海道支部ホームページ運用状況

今年度のホームページの運用について担当から報告された。訪問者が最近は1日あたり30～40人とやや減っていることが補足された。

(5) その他

ア 研究発表会と札幌管区気象研究会の合同開催について

支部研究発表会(第2回目)と札幌管区気象研究会の合同開催について提案され、議論の結果、合同開催し気象台以外からの発表は4題程度に選定することが了承された。

イ 2007年秋季全国大会準備委員会設置について

2007年秋季全国大会を2007年10月14日(日)～16日(火)に北海道大学学術交流会館等で開催することとし、大会準備委員会の設置が提案された。準備委員及び役割分担等を決定した。

ウ 気象講座「新しい気象」の標記について

夏季大学、夏季大学講座「新しい気象」、夏季大学「新しい気象」等と標記されているものを、予稿集のタイトルに合わせて気象講座「新しい気象」に統一したい旨事務局から提案され了承された。

3 日本気象学会臨時理事会

(1) 日 時：平成18年10月18日(水) 15時00分～16時35分

(2) 場 所：北海道大学エンレイソウ

(3) 出席者：濱崎支部長、横山常任理事、松本理事、松村全国理事、人見幹事、原幹事(気象台)  
藤吉常任理事、長谷部常任理事、遊馬理事、川島幹事長、藤原幹事、山崎全国理事(北海道大学)、  
桃井常任理事、網蔵幹事、中田幹事(気象協会)

(4) 議 事

ア 理事の欠員・補充について

札幌管区気象台伊藤理事が異動になり、支部理事に欠員が生じた。日本気象学会北海道支部役員選挙規則第五条により札幌管区気象台の松本崇司氏が理事に推薦され承認された。

3 平成18年度第3回理事会

(1) 日 時：平成19年3月23日(金) 13時30分～14時55分

(2) 場 所：北海道大学エンレイソウ

(3) 出席者：濱崎支部長、横山常任理事、松本理事、松村全国理事、人見幹事、原幹事(気象台)  
藤吉常任理事、川島幹事長、藤原幹事、山崎全国理事、遊馬前理事(北大)  
桃井常任理事、網蔵幹事、中田幹事(気象協会)  
若原会計監査(総合情報センター)

(4) 議 事

ア 平成18年度第2回理事会報告

平成18年度第2回理事会の要旨について、事務局から報告され了承された。



イ 平成18年度支部事業報告

平成18年度支部事業のうち、第2回支部理事会以降の実施状況について事務局から報告され了承された。

(ア) 平成18年度北海道支部気象講演会

今年度は開催しない。

(イ) 第2回支部研究発表会

12月19日(火)13時00分から20日(水)12時15分まで札幌管区気象研究会と共催して札幌管区気象台大会議室において開催された。

発表題数19題のうち気象学会関係分は6題(北大3、気象台3)、出席者55人。

(ウ) 支部機関誌「細氷」52号の刊行

印刷・発行は9月30日、発行部数は400部。

(エ) 支部理事会

第1回 平成18年6月6日(火) 札幌管区気象台防災連絡室

第2回 平成18年9月26日(火) 北電北2条クラブ

臨時 平成18年10月18日(水) 北海道大学エンレイソウ

第3回 平成19年3月23日(金) 北海道大学エンレイソウ

(オ) 北海道支部ホームページ運用状況

今年度のホームページの運用について報告された。

ウ 平成18年度支部予算収支中間報告

3月16日現在の平成18年度支部会計の収支について、事務局から報告され了承された。支出項目の会議費は第3回支部理事会の費用が加算されること、「細氷」の送料は業者を変えたため前年度より安くなっていること、予備費として日本気象学会理事長死去に伴う弔電の支出があった旨、補足された。

エ 平成19年度支部事業計画(案)

平成19年度支部事業計画(案)について検討を行った。

(ア) 支部総会

6月上旬13時から、北海道大学百年記念会館大会議室で開催する予定。

(イ) 支部研究発表会

第1回は支部総会に引き続き、13時40分から北海道大学百年記念会館大会議室で行う予定。

第2回は札幌管区気象研究会と共催で、12月中旬に札幌管区気象台大会議室で開催予定。

(ウ) 第25回気象講座「新しい気象」

7月下旬の2日間を予定。場所は第1日目が札幌市青少年科学館、第2日目が札幌管区気象台。

(エ) 日本気象学会2007年度秋季大会

10月14日(日)から16日(火)に北海道大学において開催する。

(オ) 気象講演会

詳細は未定。

これまでの気象講演会は、今年は秋季大会があるので行わない。特別気象講演会等の区別をやめ、サイエンスカフェも含めるような広い意味での気象講演会とする。サイエンスカフェは社会の求めているテーマで行うのがよい。北海道支部として気象予報士会との関係を作りたい。多くの予報士が学会に入っており、学会の裾野を広げる



ことにもなる等の意見が出された。

(カ) 支部機関誌「細氷」53号の刊行

平成19年9月に発刊予定と、事務局から提案された。

(キ) 支部理事会

第1回 平成19年5月下旬か6月上旬予定 札幌管区气象台

第2回 平成19年9月予定 札幌管区气象台

第3回 平成20年2月予定 北海道大学

(ク) 2007年度秋季大会実行委員会

第1回実行委員会を平成19年4月下旬に開催予定。

(ケ) 北海道支部ホームページの運営

例年通り運営することが報告された。

オ 日本気象学会北海道地区選出理事候補の推薦について

松村崇行理事が3月31日で辞任するため、後任の理事候補として内田裕之氏（次期札幌管区气象台予報課長）を推薦することです承された。

カ 北海道支部役員の交代について

北海道支部役員である遊馬芳雄理事から理事交代の申し入れがあり、後任は山崎孝治前理事となることが了承された。

キ 2007年度奨励賞候補者の推薦について

2007年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集があったが、候補者の推薦がなかったため、北海道支部から2007年度日本気象学会奨励賞候補者の推薦はない旨、報告された。

ク 支部研究発表会の合同開催について

平成18年度の第2回支部研究発表会を、札幌管区気象研究会と合同開催にしたことについて、以下の意見が挙げられ、来年度も合同開催することを確認した。

《意見等》

秋季大会の年は、2回目の研究発表会は開催しなかった。

平成18年度の共催は良かったので、19年度も共催で開催した方が良い。

北大の学生は气象台の現場を見る良い機会でもあり、見学会とセットにしても良い。



## 《平成19年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

### 1 平成19年度第1回理事会

- (1) 日 時：平成19年6月6日（水）14時00分～15時30分
- (2) 場 所：札幌管区気象台防災連絡室
- (3) 出席者：岡野支部長、横山常任理事、松本理事、中川幹事、若林幹事（気象台）  
長谷部常任理事、山崎理事、川島幹事長、藤原幹事（北大）  
桃井常任理事、網蔵幹事、中田幹事（気象協会）  
若原会計監査（総合情報センター）

### (4) 議事

#### ア 第25期後期支部役員

人事異動により常任理事、幹事に後任者が指名された。  
支部長に岡野誠が就任し、幹事に中川憲一、若林信彦が指名された。

#### イ 支部長あいさつ（省略）

#### ウ 平成19年度役員業務分担

平成19年度の役員業務分担（案）について事務局から提案があり、企画担当と講演担当が一緒にした方が活動しやすいとのことから、これらを一緒にして企画講演担当とすることにした。

#### 25期後期支部役員業務分担

総括	支部長	岡野 誠	（札幌管区気象台）
研究発表	理事	山崎 孝治	（北海道大学）
企画講演	理事	横山 博文	（札幌管区気象台）
	理事	長谷部文雄	（北海道大学）
	幹事	網蔵 真	（気象協会北海道支社）
細氷編集	理事	松本 崇司	（札幌管区気象台）
	幹事	藤原 正智	（北海道大学）
気象講座	理事	藤吉 康志	（北海道大学）
	幹事	中田 琢志	（気象協会北海道支社）
電子情報	理事	桃井 和好	（気象協会北海道支社）
事務局	幹事	若林 信彦	（札幌管区気象台）
	幹事	中川 憲一	（札幌管区気象台）

#### エ 平成18年度第3回理事会報告（議事録）

平成18年度第3回理事会の要旨について事務局から報告され了承された。

#### オ 平成18年度支部事業報告

平成18年度の支部事業の実施状況について事務局から報告され了承された。

#### カ 平成18年度支部決算報告

平成18年度の支部決算について事務局から報告があり了承された。

#### キ 平成18年度支部会計監査報告

平成18年度の支部会計の監査について、若原会計監査から報告があり了承された。

#### ク 平成19年度支部事業計画（案）について

平成19年度支部事業計画（案）について検討を行い了承された。

#### (ア) 平成19年度支部総会

支部総会は6月15日（金）13時から、北海道大学地球環境科学研究院講堂で



開催することとした。

(イ) 支部研究発表会

第1回支部研究発表会は、支部総会に引き続き、13時40分から行う。

第2回目は札幌管区気象研究会と共催し、12月に札幌管区気象台大会議室で行う予定。

(ウ) 第25回気象講座「新しい気象」

平成19年7月31日、8月1日。場所は第1日目が札幌市青少年科学館、第2日目が札幌管区気象台。第1日目は青少年科学館の、第2日目は札幌管区気象台の見学を予定している。

(エ) 特別気象講演会

詳細は未定。

(オ) 支部機関誌「細氷」53号の刊行

「細氷」53号の目次(案)について、事務局から提案された。「2 解説」についてはここ数年気象と離れた題目となっているので、担当者が連絡をとって対応していくこととなった。

(カ) ホームページ運用

今年度も引き続き運用し、支部だより、支部機関誌「細氷」、気象講座、支部発表会等について掲載していく。

細氷の広告企業に対しては、ホームページのリンクを行うこととした。

(キ) 支部理事会

第1回 平成19年6月6日 札幌管区気象台

第2回 平成19年9月予定 札幌管区気象台

第3回 平成20年2月予定 北海道大学

(ク) 2007年度秋季大会実行委員会

第1回 平成19年4月27日 北海道大学

第2回 平成19年9月予定 未定

第3回 平成20年2月予定 未定

ケ 平成19年度支部予算(案)について

平成19年度の支部予算(案)について事務局から提案され了承された。

今年度は細氷広告の更新年契約書等の送付があることから、事務費を増額したとの補足があった。

コ 平成19年度支部総会について

平成19年度支部総会次第(案)について事務局から提案され了承された。

平成18年度支部事業報告および平成19年度支部事業計画(案)については、桃井理事から報告・提案することとなった。

サ その他

(ア) 北海道気象予報士会の創立10周年記念企画の対応について

北海道気象予報士会より「創立10周年記念企画として秋季大会において蜃気楼に関するフォーラムの開催を計画したいので、運営の共催や企画のアドバイザーなどをお願いしたい」との依頼があった。

蜃気楼だけに限ると関係者の選出が難しくなるので、他の題目を考えながら引き続き検討していくこととなった。



(イ) 2007年度支部交付金の支払いについて

本部より「支部交付金の支払いを6月と来年1月の2回に分けて送金することとし、更に来年1月の全額送金が可能かどうか検討してほしい」との依頼があった。

検討の結果、交付金を2回に分けることは問題ないが、来年1月の全額送金については、臨時的な支出があると対応できなくなるので全額送金は難しいと返答することとなった。

2 平成19年度第1回幹事会

- (1) 日 時：平成19年5月25日（金）14時00分～15時30分
- (2) 場 所：札幌管区气象台 防災連絡室
- (3) 出席者：川島、藤原、網蔵、中田、中川、若林
- (4) 打ち合わせ事項：平成19年度第1回理事会の議事内容の検討